

令和2年度事業報告について

令和2年度事業報告

総務省が発表した人口推計によれば我が国の65歳以上の高齢者の人口は令和2年9月1日現在、前年比30万8千人増の3617万人となり、総人口に占める割合は28.7%で、過去最高の更新が続いているとしています。さらに、全就業者に占める65歳以上の高齢者の割合は13.3%でやはり過去最高を記録し、就業者の7.5人に1人が65歳以上の高齢者であり、「貴重な戦力」であることを再確認できます。これからは元気な高齢者には「支えられる側」から「支える側」に回ってもらうことが重要であり、健康で意欲的な高齢者が、年齢に関わりなく活躍し続けることにより、心身とも豊かな暮らしを送っていくことが目指すべき「生涯現役社会」の姿であると言えるでしょう。

このような中、人生100年時代を迎え、働く意欲がある高齢者がその能力を十分に発揮し活躍できるよう環境整備を図るため、令和2年、いわゆる「高齢者雇用安定法」について、70歳までの就業機会の確保を企業の努力義務とすることを主な内容とする改正がなされました。これは取りも直さず、生涯現役社会の実現が政策面からも求められている表れと言えます。

こうした状況を受け、仙台市では昨年に引き続き2回目となる「シニアのお仕事フェア in 仙台」の開催や事業者向けセミナーの開催、事業者訪問等による就業開拓事業などを行い、多様な形態で高齢者の雇用・就業を推進しようとしています。

一方、公益社団法人仙台市シルバー人材センター（以下「センター」という）では「中長期基本計画」に基づく各種施策を展開して、高齢者本人がその能力と時間を最大限活用できるよう、雇用・就業環境の整備を整えてまいりました。また、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会（以下「全シ協」と言う）が最重要課題として推進する「第2次会員100万人達成計画」に基づき、会員の拡大のための各種施策にも取り組んできたところです。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大の収束が依然として見込めず、このため、受注事業の中止や休止、参加人数限定の入会説明会の開催や各委員会・部会・班会議の開催延期などで、当初の事業計画を見直さざるを得ない状況になり、特に会員数や事業実績が前年実績を下回る結果となりましたが、一方では、スーパーを中心に派遣事業が大きく伸びたことなどで、下半期は下げ止まりの傾向を見て取るできるようになりました。

これは、東日本大震災から10年を迎え、改めて会員、役職員が基本理念を胸に携え、苦難を忍耐に、忍耐を練達に、練達を希望に変えた証と言えます。今後とも設立40周年を迎えたセンターが蓄えた組織力を発揮し、さらなる飛躍を遂げていきたいと思っております。

以下、令和2年度に実施した主な事業について報告いたします。

I 事業運営

1. 安全・適正就業の推進

「安全・安心なシルバー事業」の構築を図るため、常に「事故ゼロ」を目指し、「安全は全てに優先する」の認識のもと、安全・適正就業委員会を中心に組織一丸となって会員の健康管理や事故防止対策、危険行動の排除等安全就業の推進に努めました。

また、同一労働同一賃金ルール等労働関係法令に対する適切な対応、適正就業の検証と是正のための巡回、適正就業基準の一部改正など適正な就業の確保と法に則った適正な実施に努めました。

(1) 安全就業の徹底

ア 事故を絶対起こさせない、起こさない組織づくり

全シ協では7月を「安全・適正就業強化月間」と定めていますが、当センターでは同時期を毎年「安全就業強化月間」と定めるとともに、7月から11月までを「安全推進期間」と定め、「安全就業推進実施計画」を基に実効性のある普及啓発活動を実施し、安全就業対策の一層の推進を図りました。

イ 再発防止策の徹底

事故が発生した場合、必要に応じて事故調査委員会を開催するなど事故の要因分析を行うとともに、事故の再発防止に向けて、事務局だより「安全就業強化月間特集号」として、就業途上における転倒事故防止策・就業前ミーティング・熱中症対策などの記事を掲載しました。また、新たに「安全特集号」を別途作成して、事故発生状況の分析・安全パトロール等の結果報告・シルバー保険などの記事を掲載し、安全意識の啓発を図りました。

ウ 会員の健康管理の推進

会員自身による健康意識の向上を図ることを目的に、事務局だより・安全就業強化月間特集号・安全特集号などを活用し、健康診断の受診奨励や健康管理の自己啓発に努めました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事務局だよりや安全就業強化月間特集号での記事掲載などにより、その対応を図りました。

エ 研修会、講習会等による安全対策の習得と意識の高揚

「安全は全てに優先する」、「自分の安全は自分で守る」との認識のもと、事故の未然防止と再発防止、健康管理の自己啓発を目的に、各種研修会・講習会開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症予防のため一部を除いて研修会・講習会が中止となりました。

<安全就業講習会等実施状況>

講習・研修会等名	開催日	開催場所	参加人数	備考
秋季交通安全運動出発式	R2.9.18	泉区役所玄関前	1	泉区交通安全協会主催 少人数での参加要請
救命講習会	R3.3.15	泉区役所510会議室	16	応急手当（心肺蘇生の方法、AEDの使用方法等）

※安全運転技能研修会、交通安全講習会、安全就業講習会等は中止としました。

オ 安全パトロールによる検証

今年度は事故発生件数の多かった屋内外の清掃業務を中心にマンション管理業務や除草（機械刈）、植木剪定等といった就業現場を7月の「安全・適正就業強化月間」から安全パトロールを開始し、就業会員の安全意識の高揚を図り、事故防止及び安全就業の徹底を行うため、11月までの19日間で計20カ所の巡回指導を行いました。

また、併せて巡回先の会員を対象に以下の安全就業対策の奨励を実施しました。

- ①緊急連絡カードの所持確認と励行（巡回先では、約6割の会員が所持）
- ②就業前ミーティングの奨励（見本チェックシートを使って具体的アドバイス）
- ③健康診断受診確認
- ④マスクの所持・着用確認と就業前の検温実施奨励

カ 効果的な安全意識の啓発

事故の撲滅を図り「安全・安心」なシルバー事業の展開を図ることを目的に開催してきた「安全大会」は新型コロナウイルス感染症予防のため中止としました。このため、急遽発行した「安全特集号」に、事故発生状況の分析・安全パトロールや適正就業への取組状況の報告・就業年限に係る適正就業基準の見直し・シルバー保険などの記事を掲載し、安全意識の啓発を図りました。

キ 危機管理への対応

災害等の緊急事態や大きな事故が発生した際の対応として作成したBCP（事業継続計画）及び「事故発生時の情報伝達ルートと対応」や新型コロナウイルス感染拡大に伴う各種対応について、会員及び事務局職員に周知を図り緊急時の対応に備えました。

ク 衛生委員会の開催

シルバー派遣事業の実施に伴い、公益社団法人宮城県シルバー人材センター連合会仙台市事業所として、産業医、衛生管理者、派遣会員の代表者参加のもと「衛生委員会」を開催し、派遣会員及びセンター職員の衛生管理と健康増進対策、災害予防対策等について検討を行い、快適な職場環境づくりの推進と労災事故発生ゼロの継続に努めました。

■事故発生状況

事故発生状況	年 度	R 2	R 1	H 3 0	H 2 9	H 2 8
	傷害保険	20 (15・5)	22 (13・9)	17 (12・5)	24 (15・9)	15 (7・8)
	賠償保険	7	4	4	9	9
	労災保険	0	0	0	0	0
	合 計	27	26	21	33	24

※傷害保険（ ）内は（就業中・就業途上）の件数

（２）適正就業の推進

ア 会員の適正な就業確保

会員の適正な就業を確保するため、会員の働き方に係る重要な指針となっている「適正就業ガイドライン」や「発注者向けパンフレット」を活用しながら、発注者へのセンターにおける適正な就業のあり方を周知し、理解を得ながら厳正かつ適正な就業の確保に努めました。

イ 適正就業の検証と見直し

会員に公平・適切な就業機会を提供するため、就業現場を巡回し、会員並びに発注者との面談等による実態調査（４カ所）を行い、適正就業の検証と就業体系の見直しなど、適正就業への改善に取り組みました。

また、公平な就業という観点から、継続契約（同一発注者からの同一業務）における就業期間に原則として就業年限を設けることとし、適正就業基準の一部を改正しました。

ウ 労働関係法令に対する対応

シルバー派遣へ切り替えを行う場合やシルバー派遣として新規で受注を受ける際は、同一労働同一賃金ルール等最新の動向を踏まえ、不合理な待遇差の改善など、法に則った適正な実施に努めました。

2. 会員の増強（会員の拡大）

新型コロナ感染拡大の影響による、様々な制限がある中、会員の拡大・増強を目的に、入会促進に係る各種取組や、会員を対象とした各種研修・講習会を開催し、会員のスキルアップや質の向上、後継者の育成に努めました。

（１）入会促進

ア 入会説明会の開催

コロナウイルス感染症の拡大防止のため、予定していた宮城野区・若林区・太白区での出

張入会説明会および一般市民（60歳以上）も参加できるセミナーや、4月・5月の入会説明会の開催は中止となりましたが、通常の入会説明会は6月からは感染防止対策として定員を設けた事前予約制や時間を短縮した内容で再開し、会員の拡大に努めました。また検討中のWEBによる入会手続きについて、令和3年度実現に向け、作業を進めました。

■入会説明会開催状況

	回数	参加人数（男・女）			入会者数（男・女）			入会率%
中央支部	10	393	(213)	(180)	273	(167)	(106)	69.4
北部支部	10	215	(139)	(76)	88	(61)	(27)	40.9
合計	20	608	(352)	(256)	361	(228)	(133)	59.3

■会員数の推移：（ ）内は女性会員数

（単位：人）

年度	入会者数	退会者数	比較増減	年度末会員数	前年度比
令和2年度	361 (133)	459 (156)	△98 (△23)	2,695 (771)	96.4%
令和元年度	507 (170)	446 (133)	+61 (37)	2,793 (794)	102.2%
平成30年度	496 (169)	423 (149)	+73 (20)	2,732 (757)	102.7%
平成29年度	460 (150)	374 (129)	+86 (21)	2,659 (737)	103.3%
平成28年度	422 (135)	387 (122)	+35 (13)	2,573 (716)	101.4%
平成27年度	450 (144)	386 (124)	+64 (20)	2,538 (703)	102.6%

イ 関係機関へ入会啓発文書の通知依頼

入会促進の一環として、一部の仙台市関係機関・団体に所属する高齢者を対象に、会員募集に係る文書を通知し、センターを新たな活動の場として活用することについて周知を実施しました。

（2）会員の資質向上

ア 各種技能講習会

会員が様々な就業依頼に対応できるよう、各種技能講習会を開催することで、後継者の育成や就業に係るスキルアップの向上に努めました。

<職群別技能講習会の実施状況>

内容	期間	会場	受講者 (延人数)	入班 者数	担当 支部
----	----	----	--------------	----------	----------

植木剪定	7/2・7/3	仙台市シルバーセンター 和室・西公園	8人 (16人)	2人	中央
	7/16・7/17	仙台市泉海洋センター	8人 (16人)	4人	北部
除草機械刈	9/5	松陵研修所	6人 (6人)	3人	北部
清 掃	9/18	ユアテックスタジアム仙台	6人 (6人)	4人	北部
筆 耕	9/17	中央研修所	9人 (9人)	0人	中央
	9/18 (スキルアップ)	中央研修所	9人 (9人)	—	中央
計	6回実施 (延べ8日間)		46人 (62人)	13人	

※筆耕班については、他に毎週火曜日に勉強会を開催し、年3回開催している筆耕審査会では、延べ65名が受験し、5名が合格、24名が仮合格となっている。

イ 接遇研修会

例年開催している「接遇研修会」について、新型コロナウイルス感染の状況をふまえ、人を集めての開催は行わず、接遇・マナーに関する冊子を作成し、全会員に配付しました。

ウ 新入会員研修会

入会希望者を対象に、センターの理念（自主・自立、共働・共助）や会員として就業・活動する際の心構え、身だしなみなどに関する研修会を開催し、新規入会者への周知徹底を図りました。

（3）退会防止の推進

未就業を理由に退会することがないように、未就業者へのアンケート調査や随時、就業相談を開設して、多くの未就業会員が就業に結び付けるよう努めました。

3. 就業の場の確保（就業機会の拡大）

新型コロナウイルス感染拡大により、様々なイベント等が中止になるなど、センターへの就業依頼にも大きな影響が出ている厳しい状況の中、会員の状態等の情報収集やコロナ禍だからこそできる業務等の検討を行い、高齢者を活用するメリットを発注者に伝えながら就業開拓を行い、会員の就業の場の確保に努めました。

(1) 就業開拓の推進

就業コーディネーター及び家事援助コーディネーターを配置し、民間企業や一般家庭を訪問し、センターの仕組みや会員の就業システム等について説明を行い、発注先に理解を得ながら会員の就業に結び付くよう就業開拓に努めました。併せて、現在、センターを既に利用している発注先を訪問して新たな職種等による就業開拓活動を行いました。

また、例年実施している、仙台市及び市関係団体等を訪問し、就業機会提供等の支援要請活動を実施しました。

ア コーディネーターによる就業開拓

○就業コーディネーター活動状況

《中央支部4名・北部支部2名配置》

訪問件数	契約状況		
	契約件数	就業延日人員	契約金額
1,191 件	102 件	7,614 人日	39,258,420 円

※シルバー派遣含む

○家事援助コーディネーター活動状況

《中央支部1名・北部支部1名配置》

契約状況		
契約件数	就業延日人員	契約金額
236 件	531 人日	1,852,445 円

イ 既存契約先を訪問しての就業開拓

既存契約先（主にスーパー等の量販店など、）を訪問し、現在契約している職種以外の就業開拓につながるよう、就業開拓活動を行ないました。

(2) 就業機会の拡大

会員の就業機会の拡大を図るため、就業相談窓口の開設や未就業会員へのアンケート調査等を実施し、会員の状況把握を行うとともに、就業依頼等の問合せについては就業現場の状況を迅速に確認し、会員データと照合しながら就業のマッチングを行い、多くの会員が就業に就けるよう努めました。また、一般家庭からの就業機会の拡大を図るため、職群班から個別にヒアリングを行うことで現状の課題等について確認し、今後の職群班の活性化に繋がられるよう情報の収集に努めました。

ア 就業相談の実施

就業相談窓口を随時開設し、主に未就業会員を対象にヒアリングを行いながら、希望する就業情報等を確認し就業に結び付くよう努めました。

イ 未就業者アンケートの実施

未就業会員の状況と実態把握を行い就業のマッチングや具体的な就業開拓につなげることを目的に、未就業会員を対象としたアンケート調査を実施しました。

○対象者 595名（令和2年7月末現在）

※令和元年度までの入会登録者で、一度も就業していない会員

○回収率 339/595（56.97%）

《回収後の対応》

○集計データを基に就業開拓・就業者のマッチングに役立てる

- ①調査票に記載してあるコメントは、会員情報として共有できるように、各会員のカルテ欄にデータ入力。
- ②希望する職種に、変更や追加がある場合の会員データ修正
- ③各行政区の就業コーディネーターへ担当する区域の情報提供を行い、会員の就業に係るマッチング等に役立てる。
- ④希望する職種の傾向等を参考に就業開拓を検討

ウ 家事援助サービス事業の推進

家事援助サービス業務を円滑に遂行するため、家事援助コーディネーターを配置し就業現場の事前確認を行いながら就業会員のマッチングを行うなど、会員がスムーズに就業対応できるよう努めました。また、新たに家事援助サービス業務の就業を希望する会員を対象に、就業前の対応確認も含めた家事援助サービス研修会を開催しました。

《家事援助サービス研修会の開催》

○日 時 令和2年12月7日（月）

①第1回 10:00～12:00 ②第2回 14:00～16:00

○場 所 仙台市シルバー人材センター「中央研修所」

○講 師 家事援助コーディネーター

○内 容 家事援助サービス業務に係る講演・実技指導、就業会員による体験発表、意見交換

○受講者 ①第1回受講者 8名 ②第2回受講者 10名

○日 時 令和2年12月14日（月）

③第3回 10:00～12:00 ④第4回 14:00～16:00

○場 所 仙台市シルバー人材センター「中央研修所」

○講 師 家事援助コーディネーター

○内 容 家事援助サービス業務に係る講演・実技指導、就業会員による体験発表、意見交換

○受講者 ①第3回受講者 7名 ②第4回受講者 3名

エ 職群班の体制強化

一般家庭からの受注拡大を目的に、更なる職群班の活性化を図るため、受注体制の強化につなげるための対応に必要な情報の収集や意見交換を行うこととし、今後の方向性や可能性について検証するため、各職群班の現状と課題・要望や業務体制等の考え方について、各職群班の役員等から個別にヒアリングを実施しました。

《職群班からのヒアリングの実施》

○令和3年2月15日（月）

・北部支部「除草（機械刈）班」 ・北部支部「植木班」

○令和3年2月18日（木）

・中央支部「除草（手刈）班」 ・中央支部「植木班」

○令和3年2月19日（金）

・中央支部「除草（機械刈）班」 ・「筆耕班」

○令和3年2月24日（水）

・「パソコン事業班」 ・「清掃（建物・施設）班」

○令和3年2月26日（金）

・北部支部「除草（手刈）班」

※予定されていた職群班長会議は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

（３）普及啓発活動の推進

新型コロナウイルス感染拡大により広報の場として活用してきた各種イベントが中止となるなど、啓発活動に大きく影響した状況ではありましたが、広告掲載等に視点を置きシルバー事業の意義、仕組みを広く地域社会に周知し地域から信頼と理解を得るため、年間を通じた普及啓発活動を推進しました。

ア 普及啓発月間の実施

全シ協が定めている10月の「シルバー人材センター事業啓発促進月間に併せて、集中的にPRに努めました。

①各種イベント参加によるPR

区民まつり等の各種イベントに参加しての啓発活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためすべてのイベントが中止となりました。

②市関係機関等へのリーフレットの設置依頼

各区役所、市民センター等にリーフレットの設置依頼や筆耕受注依頼文書に同封をして発送しました。

イ 年間を通じた広報活動の展開

①メディアを活用した広報活動の展開

市関係の広報誌や新聞等への掲載を行い積極的な広報活動に努めました。

・市政だよりに掲載（入会説明会の案内）

②ホームページの活用及び定期的な更新

センターの情報を随時掲載し、ホームページを活用した広報活動を行いました。

③リーフレット等の配布及び設置依頼

市関係機関各所へ、PR用リーフレット、会報「シルバー仙台」の設置を依頼し、会員拡大と就業機会の拡大を図るための普及啓発に努めました。

（実施月：4月・7月・10月・1月）

- ・仙台市役所及び5区役所、宮城総合支所、秋保総合支所
- ・せんだいメディアテーク
- ・仙台ひと・まち交流財団（市内市民センター58カ所）
- ・市民文化センター（4カ所）
- ・仙台市スポーツ振興事業団（市内体育館9カ所）
- ・仙台市公園緑地協会（市内スポーツ施設3カ所）
- ・仙台市健康福祉事業団
- ・仙台市産業振興事業団

④研修会等開催時の取材

センター主催研修会を取材し、会報誌「シルバー仙台」に掲載して、センターのPRに努めました。

- ・家事援助スキルアップ研修会の取材（12月7日）
- ・家事援助スキルアップ研修会の取材（12月11日）

ウ 会報誌「シルバー仙台」の発行

広報誌をいかに読んでもらえるかを工夫するとともに、「シルバー仙台50号」特集として、50号までの歩み、50人の笑顔（表紙）、会員の声や発注者の声、設立40周年記念への皆様からのメッセージを組み入れ掲載しました。

エ 設立40周年記念誌の発行

設立40周年記念誌を発行し、仙台市関係機関への設置、発注先やセンター関係団体に発送しました。

オ 広告の掲載

市関係機関が発行する機関誌にセンターの広告を掲載しました。

- ・仙台市退職者クラブ「仙萩会」だよりへの掲載（1月発行）
- ・仙台商工会議所発行月報「飛翔」広告掲載（2月号）
- ・仙台市連合町内会長会だより広告掲載予定（3月発行）

カ 仙台ふるさと応援寄附返礼品協力事業者登録

「家事援助サービス」（価格 2,000 円）を返礼品の商品として登録中（2 件受注）

キ ロゴマークの作成

設立 40 周年を記念して、組織の一体感を醸成し当事業の周知と更なる発展を目指すことを目的に、オリジナル『ロゴマーク』を作成しました。一般よりデザインを公募した後、審査員に専門家（デザイナー）を加えたオリジナルロゴマーク選考会を開催し決定しました。

決定したロゴマークについては、当センター事業を更に広く周知するために、今後、ホームページ・パンフレット等各広告媒体への掲載やイベント等で活用します。

（４）女性会員の活動の活性化

一般市民が参加できるイベント、予定していたセミナー等の開催は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、更なる女性会員のセンターにおける幅広い活動の活性化に向けて、女性部会等を設置することについて検討を行いました。

（５）各種調査・研究の実施

今後の入会説明会のあり方や告知方法について検討を行うため、入会説明会に参加した方へアンケートを実施し、調査結果は組織部会を中心に分析を行い、今後の会員拡大の参考としました。また、入会説明会後の新入会員研修会に出席をしたが、入会手続きをされない方に対してのアフターフォロー（意向確認）を引き続き実施しました。

（６）社会貢献事業（ボランティア活動）への取組

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、地域におけるイベントの中止などもあり、予定していたボランティア活動の取り止めが多く見受けられましたが、いくつかの地域班では感染拡大防止の対策をとったうえで地域内の清掃や除草などを行い、地域社会への貢献・周知活動に取り組みました。

4. 運営体制の充実・強化

新型コロナウイルス感染拡大の影響等による社会・経済情勢を見据えながら、基本理念である「自主・自立、共働・共助」を軸とし、公益法人としてセンターの自律的な運営を遂行し、高齢者が活躍できる環境を確立するため、理事会の機能強化及び執行体制の効率化を図りながら会員、役員、事務局が一体となって事業運営を遂行しました。

また、労働関係法令を遵守しながら、シルバー派遣事業を拡大・推進し、自主財源の確保に努めました。

（１）理事会、委員会・部会体制の強化

理事会を定期的に開催し、社会情勢を考慮しながら、事業計画に基づき予算の進捗状況、事業運営に係る情報、課題等を共有しながら適正な運営に努めました。

また、各種委員会・部会等を定期的に開催し、担当業務に係る課題や問題点を把握分析しながらセンター事業の推進を図りました。

（２）地域班の活性化

「第１回ブロック代表会議」、「第１回行政区別ブロック代表・地域班長合同会議」の開催中止による代替として、ブロック代表の職務に関して不明な点や問題点についてアンケート形式で個別に意見を聴取し、ブロック代表の負担軽減や地域班体制の在り方について検討を行いました。

また、各地域班から提出された地域班活動報告書の「センターへの要望・提案など」について、地域班活動に参考できるよう事務局からの回答を取りまとめたものを作成し、フィードバックすることで地域班の活性化に努めました。

（３）事務局機能の拡充・強化

センターの理念に基づく会員参画の自主的な事業運営について、事務局としてサポートするとともに、理事会及び各種委員会・部会等と連動し、予算の執行状況を確認しながら適正な事業運営に努めました。

併せて、センターの職員が事業遂行上必要な知識を身につけるため、事務局内で職員研修会を定期的に開催し、業務遂行に必要な情報の共有やベテラン職員からの事務経験と運営のノウハウの継承を行うなど、職員のスキルアップを図りました。

また、事務局体制の強化として、中核として従事してきたプロパー職員が定年退職を迎え、事務局体制が大きく変わることから、仙台市当局のご理解の下、将来を見据えた事務局の組織体制について検討を行いました。

（４）事業運営基盤の強化

新型コロナウイルス感染拡大による様々な影響を受け、契約実績については前年と比較して、シルバー派遣事業は上回った一方、受託事業は大きく下回ることとなり、全体的には前年を下回る結果となりましたが、事業を遂行するにあたり事業計画の進捗管理や予算執行状況の確認を行い、効率化を図る等収支のバランスを保ちながら事業運営を推進しました。

また、顧問税理士による定期的な指導・助言に基づき、事業運営に係る会計全般の適正化を図りました。

（５）新型コロナウイルス感染防止対策

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、職員の時差出勤や事務所内の消毒・飛沫防止を目的としたパーティションの設置、出社時の検温、マスクの着用など、感染を防止する対策を徹底しました。

また、会員に対して感染もしくは感染の疑いがあった場合の対応マニュアルを送付し、会

員から感染等の報告があった際は、事務局として迅速に対応出来る様、発注先や会員等への対応に備えました。

（６）設立４０周年記念事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、予定していた設立４０周年記念事業の式典は感染防止の観点から次年度へ延期としましたが、設立４０周年記念誌の発行と記念表彰者の選考を行い、一般表彰の５団体について先に感謝状を授与しました。

- ※ 令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第３４条第３項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため、事業報告の付属明細書は作成していない。

II 会員の状況

1 会員数

令和3年3月31日 現在 2,695人(男 1,924人、女 771人)

2 男女別会員状況

	平均年齢(才)	最高年齢(才)	就業実人員(A) (人)	会員数(B)(人)	就業率(A/B) (%)
男	73.6	92	1,459	1,924	75.8
女	72.4	92	604	771	78.3
計	73.3	92	2,063	2,695	76.5

3 年齢別会員数

(単位：人)

	65歳未満	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳以上	合計
男	46	361	830	515	172	1,924
女	48	193	308	169	53	771
計	94	554	1,138	684	225	2,695

4 年齢別就業状況

(単位：人)

	65歳未満	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳以上	合計
男	30	262	606	372	118	1,388
女	30	149	232	128	34	573
計	60	411	838	500	152	1,961

5 在会期間別会員数

(単位：人)

	1年未満	1～2年 未 満	2～4年 未 満	4～6年 未 満	6～8年 未 満	8～10年 未 満	10年以上	合計
男	215	255	356	279	228	155	436	1,924
女	118	115	165	103	82	51	137	771
計	333	370	521	382	310	206	573	2,695

6 職群別登録会員数

(単位：人)

	技術群	技能群	事務群	管理群	折衝 外交群	一般 作業群	サービ ス群	合 計
男	218	238	152	535	73	677	31	1,924
女	28	19	155	39	45	326	159	771
計	246	257	307	574	118	1,003	190	2,695

7 新入会員の年齢別・入会動機別会員数

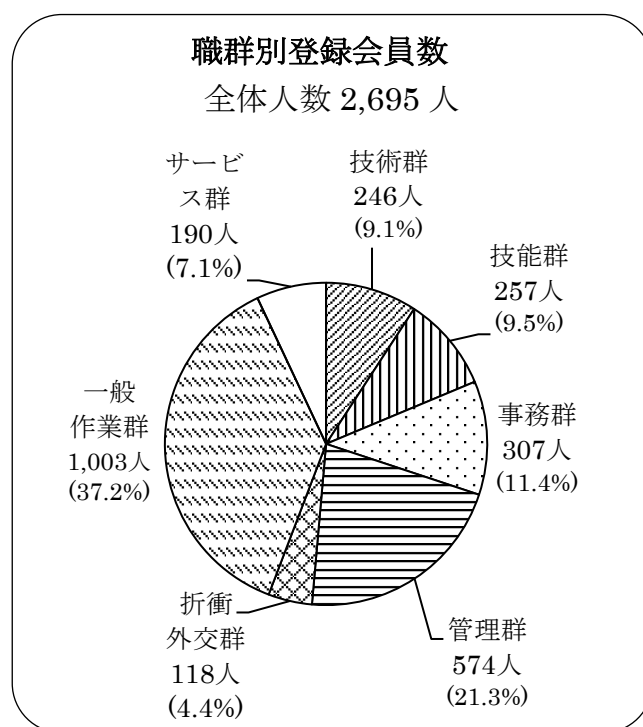
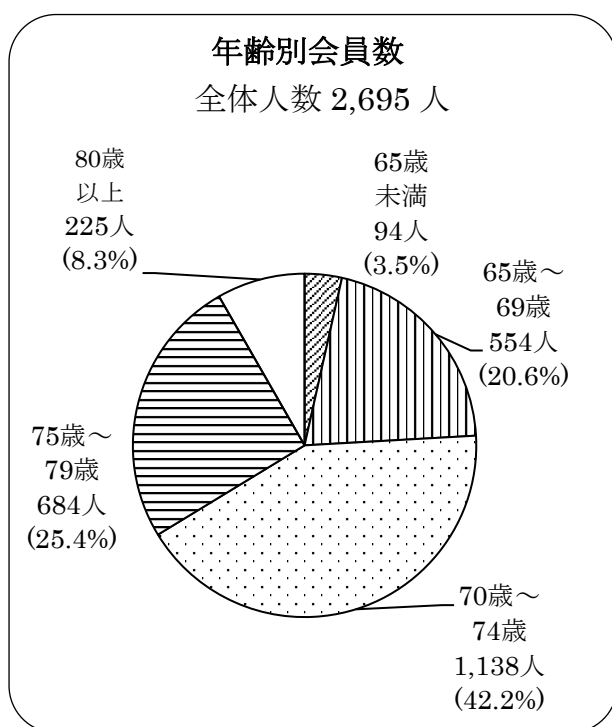
(単位：人)

	65歳未満		65歳～69歳		70歳～74歳		75歳～79歳		80歳以上		合 計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	合計
生きがい、社会参加	5	9	20	10	18	15	8	2	0	1	51	37	88
仲間作り	4	1	8	2	6	3	0	0	0	0	18	6	24
時間的余裕	4	3	22	9	16	10	4	3	1	0	47	25	72
健康維持・増進	3	3	18	7	18	5	2	4	0	1	41	20	61
経済的理由	2	5	22	21	22	15	19	2	1	0	66	43	109
そ の 他	0	0	2	2	3	0	0	0	0	0	5	2	7
計	18	21	92	51	83	48	33	11	2	2	228	133	361

8 退会理由別会員数

(単位：人)

	病気	就職	死亡	転居	仕事 なし	家庭事情 (介護等)	会費 未納	加齢	その他	合 計
男	68	23	15	7	41	22	59	40	28	303
女	30	15	1	6	27	12	26	29	10	156
計	98	38	16	13	68	34	85	69	38	459



Ⅲ 事業実績

1 受託業務実績

(1) 契約件数	6,392 件
(2) 就業実人員 (年間を通じて1回以上就業した会員)	1,961 人
(3) 就業率 (会員数に対する就業した会員の割合)	72.8 %
(4) 就業延実人員 (就業件数を1件として集計した会員数)	32,744 人
(5) 就業延日人員 (年間に就業した会員の延日人数)	206,629 人日
(6) 契約金額	1,012,690,845 円
【内 訳】 配分金 (交通費を含む)	925,802,732 円
材料費等	18,593,870 円
事務費	68,294,243 円
	(前年比 -9.4%)

(7) 公民別就業実績

	公共団体	民間企業	一般家庭	独自事業	合 計	
契約件数 (件)	336	1,706	4,343	7	6,392	
就業延実人員 (人)	1,865	19,297	11,486	96	32,744	
就業延日人員 (人・日)	10,257	180,355	15,834	183	206,629	
契約 金額 (円)	配分金	62,175,544	755,146,570	107,971,144	509,474	925,802,732
	材料費等	3,821,825	5,582,125	9,178,370	11,550	18,593,870
	事務費	4,848,126	55,835,027	7,570,314	40,776	68,294,243
	合 計	70,845,495	816,563,722	124,719,828	561,800	1,012,690,845
	構成比 (%)	7.0	80.6	12.3	0.1	100

※公社・公団等の契約金額 33,282,487 円は、民間企業に含まれています。

(8) 職群別就業実績

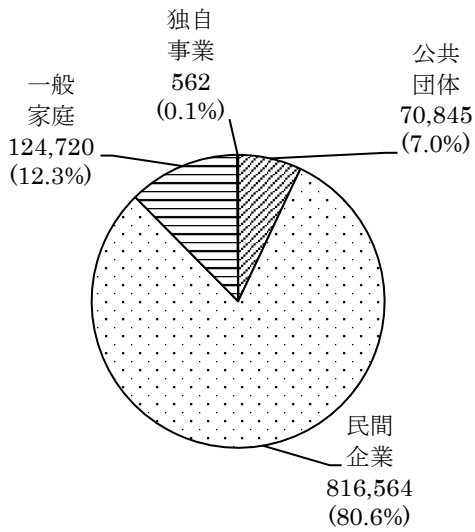
	契約 件数 (件)	就業延 実人員 (人)	就業延 日人員 (人日)	契 約 金 額 (円)				比率 (%)
				配分金	材料費等	事務費	合 計	
技術群	31	136	512	3,221,711	1,939,050	248,361	5,409,122	0.5
技能群	2,165	6,066	7,450	65,738,370	7,228,085	4,536,867	77,503,322	7.7
事務群	915	2,004	5,439	27,778,865	25,597	2,198,401	30,002,863	3.0
管理群	157	3,915	47,988	209,835,441	39,687	15,666,534	225,541,662	22.3
折衝外交群	7	169	2,175	8,071,255	0	633,933	8,705,188	0.8
一般作業群	2,780	19,303	139,340	599,981,376	9,358,801	44,204,410	653,544,587	64.5
サービス群	337	1,151	3,725	11,175,714	2,650	805,737	11,984,101	1.2
計	6,392	32,744	206,629	925,802,732	18,593,870	68,294,243	1,012,690,845	100

【参考】職群別就業実績内訳

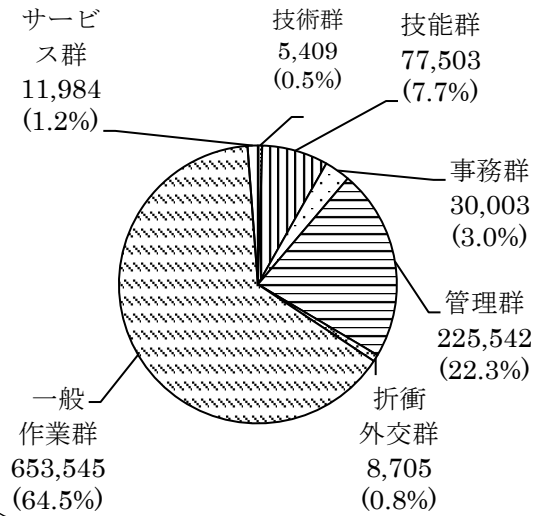
職 群	職 種	令和2年度			令和元年度			契約金額対前年比
		受注件数(件)	就業延日人員(人日)	契約金額(円)	受注件数(件)	就業延日人員(人日)	契約金額(円)	差 異
技術群	教育・講座指導等	38	186	540,648	52	439	953,805	+87.5%
	経理事務	13	56	410,667	17	71	402,977	
	設備等保守点検	24	215	1,353,107	27	230	1,417,034	
	その他特殊技術等	4	55	3,104,700	4	14	110,565	
	小 計	79	512	5,409,122	100	754	2,884,381	
技能群	大工	31	202	2,003,185	38	159	1,389,097	-12.7%
	塗装	18	205	1,232,519	19	254	1,608,621	
	表具・表装	127	159	1,904,555	206	296	3,358,408	
	植木剪定	1,950	5,930	68,245,214	2,187	6,829	77,635,067	
	その他の技能	48	823	2,550,499	50	899	2,967,690	
	小 計	2,174	7,319	75,935,972	2,500	8,437	86,958,883	
事務群	整理事務等	181	2,909	18,981,627	188	2,374	12,506,501	-6.7%
	宛名書き	94	588	877,506	144	780	1,125,651	
	賞状書き	664	1,671	8,593,174	857	2,219	11,837,936	
	その他筆耕	123	271	1,550,556	244	1,001	6,676,305	
	小 計	1,062	5,439	30,002,863	1,433	6,374	32,146,393	
管理群	建物・事務所管理	527	12,580	72,451,724	493	12,691	69,046,293	-12.3%
	駐輪場・駐車場管理	97	2,869	11,647,099	148	4,298	20,679,045	
	その他施設等管理	108	1,763	10,089,068	160	2,925	14,932,651	
	商品管理等	590	25,923	93,808,612	669	30,044	109,702,704	
	空き家管理	144	446	4,169,405	158	516	4,738,002	
	小 計	1,466	43,581	192,165,908	1,628	50,474	219,098,695	
折衝外交群	販売・集金	19	2,046	8,285,887	92	3,933	18,610,281	-55.3%
	配達・外交・営業	12	12	52,506	13	13	59,353	
	小 計	31	2,058	8,338,393	105	3,946	18,669,634	
一般作業群	屋外清掃	720	13,375	68,506,141	727	14,294	72,304,998	-8.6%
	除草(手刈)	1,907	6,365	46,426,336	2,086	7,194	52,036,958	
	除草(機械刈)	488	3,160	38,846,219	468	2,762	34,034,033	
	その他の屋外作業等	511	14,863	81,120,002	586	17,314	95,817,435	
	屋内清掃	2,287	41,052	147,372,292	2,376	45,423	162,949,522	
	包装・梱包作業等	82	2,838	11,726,106	104	3,796	16,324,605	
	調理・買い	94	1,214	5,450,379	178	2,927	11,991,667	
	その他の屋内作業等	1,057	49,293	221,405,555	1,124	52,599	233,519,712	
	小 計	7,146	132,160	620,853,030	7,649	146,309	678,978,930	
サービス群	福祉等サービス	404	11,835	68,001,456	409	11,616	66,209,513	+0.8%
	家事援助サービス	1,040	3,708	11,914,306	1,145	4,011	12,678,891	
	その他のサービス	11	17	69,795	13	110	476,624	
	小 計	1,455	15,560	79,985,557	1,567	15,737	79,365,028	
合 計							-9.4%	
		13,413	206,629	1,012,690,845	14,982	232,031	1,118,101,944	△ 105,411,099

(注:受注件数は、継続も月一件として計上)

発注者別契約金額
(単位：千円)



職群別契約金額
(単位：千円)



2 シルバー派遣事業実績

契約件数 (件)	派遣会員数 (人)	就業延日人員 (人日)	派遣賃金等 (円)	派遣手数料 (円)		契約金額 (円)
				県連合会分	仙台市事業所分	
236	147	17,174	70,636,604	16,576,836		87,213,440 (前年比+80.7%)
				4,641,191	11,935,645	

※事業主は宮城県シルバー人材センター連合会となるため、会計上は当センターの仙台市事業所分としての派遣手数料（実績額より有給休暇費用差引）のみ計上

3 令和2年度「受託業務・シルバー派遣事業」実績総合計

契約形態	契約件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延日人員 (人日)	契約金額 (円)
受託業務契約	6,392	2,063 【就業率 76.5%】 ※受託・派遣事業者を含めた数値	206,629	1,012,690,845
派遣事業契約	236		17,174	87,213,440
計	6,628		223,803	1,099,904,285
前年実績比	7,606 (△978)	2,129 (△66) 【就業率 76.2%】 (+0.3%)	241,473 (△17,670)	1,166,370,781 (△66,466,496) (前年比-5.7%)

※受託事業とシルバー派遣事業の両方で就業している会員は実人員1人とカウント

IV 令和2年度会議の開催

1 定時総会

会議の名称	開催日	議事・報告
令和2年度 定時総会	6月4日	<ul style="list-style-type: none">・令和元年度事業報告について・令和元年度決算報告について 監査報告・補欠役員（理事）の選任について・令和2年度事業計画について・令和2年度収支予算について

2 理事会

会議の名称	開催日	議事・報告
第1回理事会	4月16日	<ul style="list-style-type: none">・補欠役員（理事）候補者の選定について・令和2年度定時総会について・会員の入退会状況について・令和2年3月末事業実績について・安全就業推進実施計画（上半期）について・令和元年度事故報告について・その他 ①新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策
第2回理事会	5月13日	<ul style="list-style-type: none">・令和元年度事業報告について・令和元年度決算報告及び監査報告について・今後の理事会の開催について・会員の入退会状況について・その他 ①新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策
第3回理事会	6月4日	<ul style="list-style-type: none">・理事長の選定について
第4回理事会	8月12日	<ul style="list-style-type: none">・最低賃金の改定に伴う配分金基準単価の見直しについて・設立40周年記念事業について・事務規定の改正について・会員の入退会状況について・令和2年7月末事業実績について・安全・適正就業強化月間の取組みについて・事故発生状況報告について・支援要請活動の経過について・普及啓発月間の取組について・理事長、副理事長、専務理事の職務執行状況について・その他 ①新型コロナウイルスの影響で減少した契約状況 ②持続化給付金 ③未就業者へのアンケート調査実施 ④税理士からの指導

第5回理事会	10月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・設立40周年記念「表彰受賞者」について ・会員の入退会状況について ・令和2年9月末事業実績について ・令和2年度上半期予算執行状況について ・プロパー職員の定年退職に伴う職員の新規採用について ・令和2年度宮城県シルバー人材センター連合会安全就業に係る団体、個人表彰について ・仙台市外郭団体の経営状況の評価結果（令和元年度決算）について ・未就業会員アンケート調査の結果について ・東北シ連協理事長等役員・事務局長合同研修会について ・安全就業大会の中止について ・仙台市シルバーセンター休館日における業務について ・ブロック代表会議及び行政区別ブロック代表・地域班長合同会議について ・その他
第6回理事会	12月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・理事及び監事候補者選考委員会の設置について ・事務局職員給与規程の一部改正について ・会員の入退会状況について ・令和2年11月末事業実績について ・令和2年度事故発生状況について ・安全パトロールの実施結果について ・適正就業実態調査の実施状況について ・家事援助サービス研修会開催結果について ・理事長、副理事長、専務理事の職務執行状況について ・その他 ① 接遇・安全就業研修会の中止について
第7回理事会	1月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・正会員の理事及び監事候補者の選考方法について ・理事及び監事候補者選考委員の選任について ・令和3年度事業計画の骨子について ・シルバー派遣事業衛生管理規定の一部改正について ・設立40周年事業について ・会員の入退会状況について ・令和2年12月末事業実績及び年度末事業実績見込みについて ・各委員会・部会の進捗状況と今後の予定について ① 安全・適正就業委員会 ② 組織部会 ③ 就業促進部会 ④ 広報委員会 ・職員採用試験の結果について ・ロゴマークデザイン公募について ・新型コロナウイルス感染拡大防止のためのお願について ・その他 ① 役員費用弁償等について
第8回理事会	2月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業計画について ・令和3年度収支予算について ・常勤役員の報酬額について ・適正就業基準の一部改正について ・会員の入退会状況について ・令和3年1月末事業実績について

		<ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルロゴマークデザイン選考会について ・その他
第9回理事会	3月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・重要な職員の任免について ・事務局職員給与規程の一部改正について ・職員就業規則の一部改正について ・社団法人D&O（役員賠償責任）保険契約の締結について ・会員の入退会状況について ・令和3年2月末事業実績について ・安全就業推進実施計画（上半期）について ・令和3年度事務局体制について ・今後の主なスケジュールについて ・理事長、副理事長、専務理事の職務執行状況について ・その他 ①個人情報漏えい保険契約

3 その他の会議、研修会

会議の名称	開催日	内 容
新任ブロック代表・地域班長研修会	4月20日	役員的心得、地域班・ブロック体制の目的と運営等
第1回 理事及び監事候補者選考委員会	2月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・理事、及び監事候補者の選考について ①理事及び監事候補者の選考に係る要綱 及び基準 ②正会員の理事、及び監事候補者の選考方法 ・今後のスケジュールについて ・その他
第2回 理事及び監事候補者選考委員会	3月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・理事、及び監事候補者の選考について ・その他
第1回 運営会議	2月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業計画（案）について ・令和3年度予算編成のポイント ・その他
新入会員研修会	6月以降 毎月2回	会員的心得、センターの目的と運営等